

世界で「高度」「同質」な環境経営を目指して

PHILIPPINES フィリピンを代表する 環境貢献企業の誇りを持って



YTPHIの本社・工場

ヨコハマタイヤ・フィリピンINC.(YTPI)

1996年に設立した乗用車用タイヤの生産販売会社です。ルソン島マニラ北部のクラーク経済特別区に立地した工場の年間生産能力は690万本で、横浜ゴムグループの海外工場としては最大規模。従業員数は1,655人(2009年3月末)。



2008年度の環境改善指標(1月～12月)

項目	2008年度(A)	2007年度(B)	削減率(A/B)
産業廃棄物発生量(トン)	2,288	4,282	47%
生産高原単位(トン/トン)	0.08	0.17	53%
温室効果ガス排出量(千トン-CO ₂)	65.6	63.4	▲3%
生産高原単位(トンCO ₂ /トン)	2.15	2.47	15%
エネルギー使用量(原油換算:千kl)	26.3	26.7	1%
電力	9.6	8.8	▲9%
燃料	16.7	17.9	7%
管理目標			
水使用量(千m ³)	511	476	▲7%

温室効果ガス排出量:2007年度の算定は電力排出係数(0.45kg・CO₂/kWh)を使用。2008年度の算定は日本の環境省・経済産業省発行の温室効果ガス排出量算定・報告マニュアルを使用

横浜ゴムグループのグローバル環境経営

国内外23拠点でISO14001の認証を取得

世界で高度で同質な環境マネジメントを行うことを基本にしています。これを実現する土台は、環境マネジメントシステムの国際規格であるISO14001で、その認証取得活動に取り組んできました。2009年4月と5月に中国の2拠点が認証を取得、この結果、国内外23拠点で認証の取得が完了しました。

2007年度からグローバル環境会議を開催

グローバル環境経営を強化するため、2007年度からCSR本部長が主催し、海外全生産拠点の経営責任者を一同に集めたグローバル環境会議を年1回開催しています。また、2006年度から「CSR・環境推進室」が海外拠点に出かけ、環境経営、環境パフォーマンスなどの進捗状況の監査を実施しています。

継続的に環境経営を強化

YTPIは操業開始(1998年)から2年後の2000年にISO14001の認証を取得しました。従業員の環境意識向上に力を入れており、2004年から環境マネジメントシステムと安全性に関する要点をまとめたEMS(環境経営システム)ハンドブックを作成、従業員だけでなく取引先企業へも配布しています。また毎月、木屑や空き缶などの回収・リサイクルイベントを開催しているほか、2006年からは、毎年2月をエネルギー節約月間とし、従業員から地球温暖化防止に向けたポスターを募集し、優秀な従業員の表彰を行っています。

環境貢献企業として評価が高まる

YTPIはフィリピンを代表する環境貢献企業として評価を高めています。2008年は、クラーク経済特別区を運営するクラーク開発公社から「緑の盾環境賞2008」、環境天然資源局から持続可能な成長を目指す努力が評価され「感謝の盾」をそれぞれ受賞しました。このほか、クラーク経済特別区の民間企業で組織された環境、安全衛生に関する団体で、代表を務めています。2009年7月にはクラーク開発公社から経済特別区にある総合優秀企業の1社に認められ、アロヨ・フィリピン大統領から表彰盾を受賞しました。

社会貢献活動を活発に展開

社会貢献活動にも意欲的に取り組んでいます。2008年は、3月に近隣エアポートでの緊急災害時の人命救助訓練に参加、8月に従業員を中心に800名が参加して「YOKOHAMA千年の杜」の植樹祭を行いました。さらに9月には環境天然資源局の呼び掛けに応え、地元のマバラキャット川の清掃活動に参加したほか、10月には地元山岳会の植樹活動に協賛し1,300の種子を寄贈しました。地元学校やキャンプサイトへの木枠やドラム缶などのリサイクル資材の提供、地元学校での環境教育などは毎年継続的に実施しています。



- 1 2008年3月、近隣の国際空港で開催された緊急事故レスキュー訓練に参加したYTPIの従業員
- 2 2009年7月、クラーク経済特別区の総合優秀企業としてアロヨ・フィリピン大統領(右から3人目)から表彰盾を受賞した浜谷孝行YTPI社長(右から2人目)
- 3 工場内の雑貨販売店ではエコバッグの使用を呼びかけています

U.S.A.

目標管理(MBO)の仕組みづくりで埋立廃棄物ゼロを目指す



YHAIの本社・工場

YHアメリカINC.(YHAI)

1987年に設立した自動車用ホースの組み立て販売、自動車用窓枠・ランプ用接着剤の製造販売会社。ケンタッキー州に立地し、従業員数は326人(2009年3月末)。

PDCA実施で大きな効果

2002年にISO14001の認証を取得したYHAIは、2006年、横浜ゴムが中期経営計画「グランドデザイン100(GD100)」の基本方針のひとつに「トップレベルの環境貢献企業」を掲げたのを契機に、一段と環境経営を強化しました。廃棄物、水、電力などのテーマごとにチームを設け、毎月テーマごとに目標管理会議を開催し、計画・実行・検証・改善(PDCA)を回す仕組みづくりを行いました。この結果2008年度において、対2006年度比で大幅な改善効果を上げることができました。

埋立廃棄物ゼロを目指す

従業員の環境意識向上を図るためRecycle to Win(リサイクルをやり遂げる)プログラムを立ち上げており、プラスチック容器、アルミ缶などの回収を徹底しています。また地元リサイクルセンターが排出プラスチック類を再生可能産業廃棄物に認定したことを受け、今後は埋立廃棄物ゼロの活動を強化していく計画です。

YHAIは社会貢献活動も意欲的に展開しています。2008年4月22日の「地球の日」には、地元の小学校生徒に1,500本の苗木を寄贈しました

2008年度の環境改善実績
(対2006年度)(1~12月)

項目	
廃油発生量	15%減
固形廃棄物発生量	34%減
紙使用量	46%減
危険廃棄物発生量	58%減
電力使用量	23%減
水使用量	55%減
二酸化炭素排出量	17%減

